

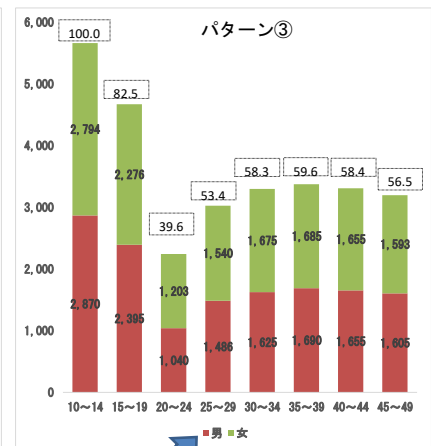
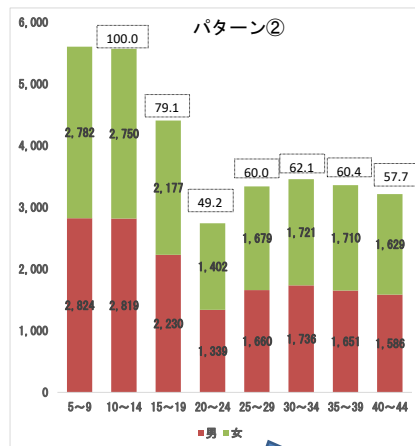
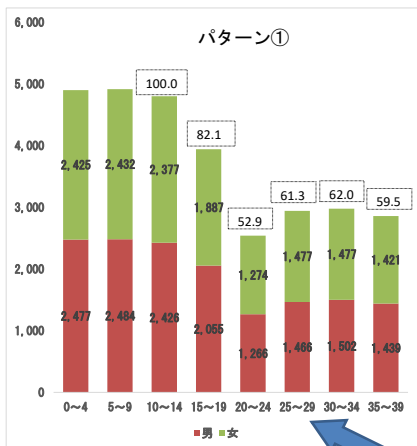
人口動態等に関する分析について

■昭和55年の国勢調査から5歳階級区分の追跡による推移

※パターン①は昭和55年に「0～4歳」の階級層が、昭和60年に「5～9歳」へ、平成2年には「10～14」と順に推移していった人口

パターン②は昭和55年に「5～9歳」、パターン③は「10～14歳」から順に推移していった人口

パターン	階級(歳)	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	対比 (S55-H27)	
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	割合
①	階級(歳)	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39		
	男女計	4,902	4,916	4,803	3,942	2,540	2,943	2,979	2,860	-2,042	58.34%
	男	2,477	2,484	2,426	2,055	1,266	1,466	1,502	1,439	-1,038	58.09%
	女	2,425	2,432	2,377	1,887	1,274	1,477	1,477	1,421	-1,004	58.60%
②	階級(歳)	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44		
	男女計	5,606	5,569	4,407	2,741	3,339	3,457	3,361	3,215	-2,391	57.35%
	男	2,824	2,819	2,230	1,339	1,660	1,736	1,651	1,586	-1,238	56.16%
	女	2,782	2,750	2,177	1,402	1,679	1,721	1,710	1,629	-1,153	58.55%
③	階級(歳)	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49		
	男女計	5,664	4,671	2,243	3,026	3,300	3,375	3,310	3,198	-2,466	56.46%
	男	2,870	2,395	1,040	1,486	1,625	1,690	1,655	1,605	-1,265	55.92%
	女	2,794	2,276	1,203	1,540	1,675	1,685	1,655	1,593	-1,201	57.02%



増加に転じている

■平成30年転出・転入数調べ(秋田県・秋田市・能代市の比較)

1 H30年転出・転入数

	秋田県			秋田市			能代市		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(1) 転出先(都道府県)									
青森県	531	375	906	252	159	411	39	22	61
岩手県	607	459	1,066	272	183	455	29	25	54
宮城県	1,330	1,248	2,578	647	533	1,180	58	60	118
秋田県	4,713	4,607	9,320	1,144	1,030	2,174	286	281	567
山形県	313	207	520	134	96	230	16	8	24
福島県	243	150	393	121	72	193	9	8	17
埼玉県	527	540	1,067	223	208	431	22	30	52
千葉県	583	498	1,081	265	201	466	28	22	50
東京都	1,315	1,527	2,842	590	623	1,213	63	79	142
神奈川県	687	696	1,383	284	280	564	34	43	77
上記以外	1,917	1,358	3,275	932	642	1,574	107	83	190
計(A)	12,766	11,665	24,431	4,864	4,027	8,891	691	661	1,352
(2) 転入元(都道府県)									
青森県	515	374	889	242	157	399	35	27	62
岩手県	494	391	885	215	155	370	22	17	39
宮城県	919	688	1,607	474	300	774	44	23	67
秋田県	4,729	4,629	9,358	1,601	1,506	3,107	269	251	520
山形県	284	196	480	140	84	224	8	9	17
福島県	291	138	429	154	63	217	17	6	23
埼玉県	410	241	651	159	86	245	31	14	45
千葉県	356	246	602	151	92	243	13	11	24
東京都	1,005	843	1,848	422	349	771	48	39	87
神奈川県	472	382	854	190	142	332	20	23	43
上記以外	1,643	1,064	2,707	786	539	1,325	85	48	133
計(B)	11,118	9,192	20,310	4,534	3,473	8,007	592	468	1,060
(3) 転出超過									
A-B	1,648	2,473	4,121	330	554	884	99	193	292

コメント

- ①秋田県・秋田市・能代市ともに転出超過になっている
- ②能代市から県内他市町村への転出は567人、県内他市町村からの転入は520人(県内の転出超過47人)
- ③秋田市から県内他市町村への転出は2,174人、県内他市町村からの転入は3,107人(県内の転入超過933人)

2 H30年転出・転入数のうち東北6県

	秋田県			秋田市			能代市		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(1) 転出									
青森県	531	375	906	252	159	411	39	22	61
岩手県	607	459	1,066	272	183	455	29	25	54
宮城県	1,330	1,248	2,578	647	533	1,180	58	60	118
秋田県	4,713	4,607	9,320	1,144	1,030	2,174	286	281	567
山形県	313	207	520	134	96	230	16	8	24
福島県	243	150	393	121	72	193	9	8	17
計(A)	7,737	7,046	14,783	2,570	2,073	4,643	437	404	841
(2) 転入									
青森県	515	374	889	242	157	399	35	27	62
岩手県	494	391	885	215	155	370	22	17	39
宮城県	919	688	1,607	474	300	774	44	23	67
秋田県	4,729	4,629	9,358	1,601	1,506	3,107	269	251	520
山形県	284	196	480	140	84	224	8	9	17
福島県	291	138	429	154	63	217	17	6	23
計(B)	7,232	6,416	13,648	2,826	2,265	5,091	395	333	728
(3) 転出超過									
青森県	16	1	17	10	2	12	4	△ 5	△ 1
岩手県	113	68	181	57	28	85	7	8	15
宮城県	411	560	971	173	233	406	14	37	51
秋田県	△ 16	△ 22	△ 38	△ 457	△ 476	△ 933	17	30	47
山形県	29	11	40	△ 6	12	6	8	△ 1	7
福島県	△ 48	12	△ 36	△ 33	9	△ 24	△ 8	2	△ 6
計(A-B)	505	630	1,135	△ 256	△ 192	△ 448	42	71	113

コメント

- ①秋田県と能代市は転出超過、秋田市は県内他市町村からの転入超過により総数としても転入超過
- ②能代市から宮城県への転出は118人、宮城県からの転入は67人(転出超過51人)

3 H30年転出・転入数のうち東京圏(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)

	秋田県			秋田市			能代市		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(1) 転出									
埼玉県	527	540	1,067	223	208	431	22	30	52
千葉県	583	498	1,081	265	201	466	28	22	50
東京都	1,315	1,527	2,842	590	623	1,213	63	79	142
神奈川県	687	696	1,383	284	280	564	34	43	77
計(A)	3,112	3,261	6,373	1,362	1,312	2,674	147	174	321
(2) 転入									
埼玉県	410	241	651	159	86	245	31	14	45
千葉県	356	246	602	151	92	243	13	11	24
東京都	1,005	843	1,848	422	349	771	48	39	87
神奈川県	472	382	854	190	142	332	20	23	43
計(B)	2,243	1,712	3,955	922	669	1,591	112	87	199
(3) 転出超過									
埼玉県	117	299	416	64	122	186	△ 9	16	7
千葉県	227	252	479	114	109	223	15	11	26
東京都	310	684	994	168	274	442	15	40	55
神奈川県	215	314	529	94	138	232	14	20	34
計(A-B)	869	1,549	2,418	440	643	1,083	35	87	122
				40.6%	59.4%		28.7%	71.3%	

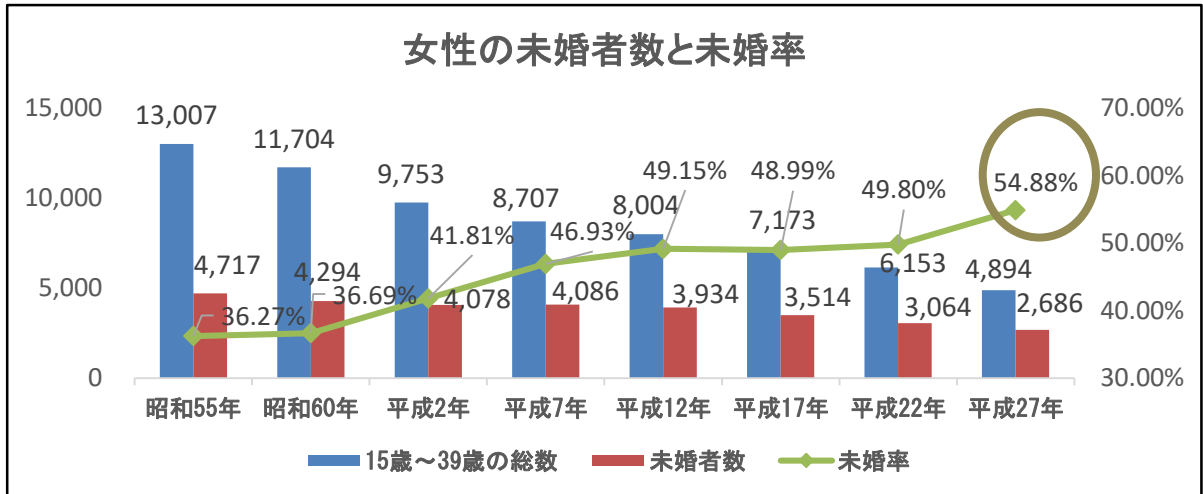
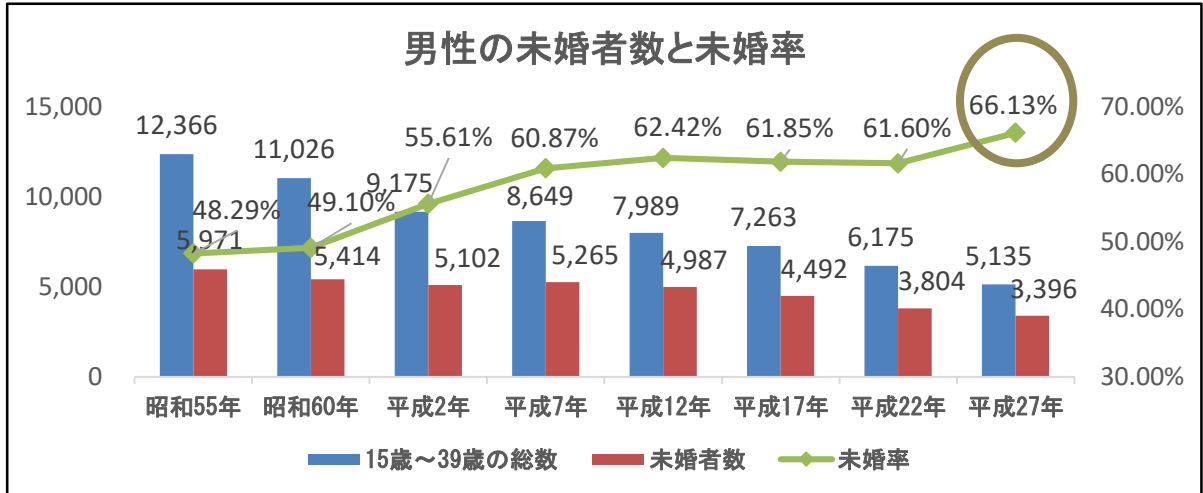
コメント

- ①秋田県・秋田市・能代市ともに転出超過
- ②能代市から東京圏への転出は321人、東京圏からの転入は199人(転出超過122人)
- ③能代市から東京都への転出は142人、東京都からの転入は87人(転出超過55人)
- ④能代市から転出超過が多い県は、東京都(55人)、宮城県(51人)
- ⑤能代市から東京圏への転出は女性(174人)が男性(147人)より27人多く、
転入は女性(87人)が男性(112人)より25人少ない
* 能代市から東京圏への転入出数の男女比較では、女性の方が転出が多く、転入も少ない
- ⑥秋田市から東京圏への転出は女性(1,312人)が男性(1,362人)より50人少なく、
転入は女性(669人)が男性(922人)より253人少ない
* 秋田市から東京圏への転入出数の男女比較では、女性の方が転出は少ないが、転入は少ない

4 H30年転出・転入数のうち東北・東京圏以外

	秋田県			秋田市			能代市		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(1) 転出									
上記以外(A)	1,917	1,358	3,275	932	642	1,574	107	83	190
(2) 転入									
上記以外(B)	1,643	1,064	2,707	786	539	1,325	85	48	133
(3) 転出超過									
A-B	274	294	568	146	103	249	22	35	57

能代市の未婚者数と未婚率、婚姻数の推移



■婚姻数(組)

(資料)国勢調査

年	婚姻数
2018	128
2017	158
2016	175
2015	164
2014	170
2013	163
2012	201
2011	170
2010	168
2009	218

未婚率

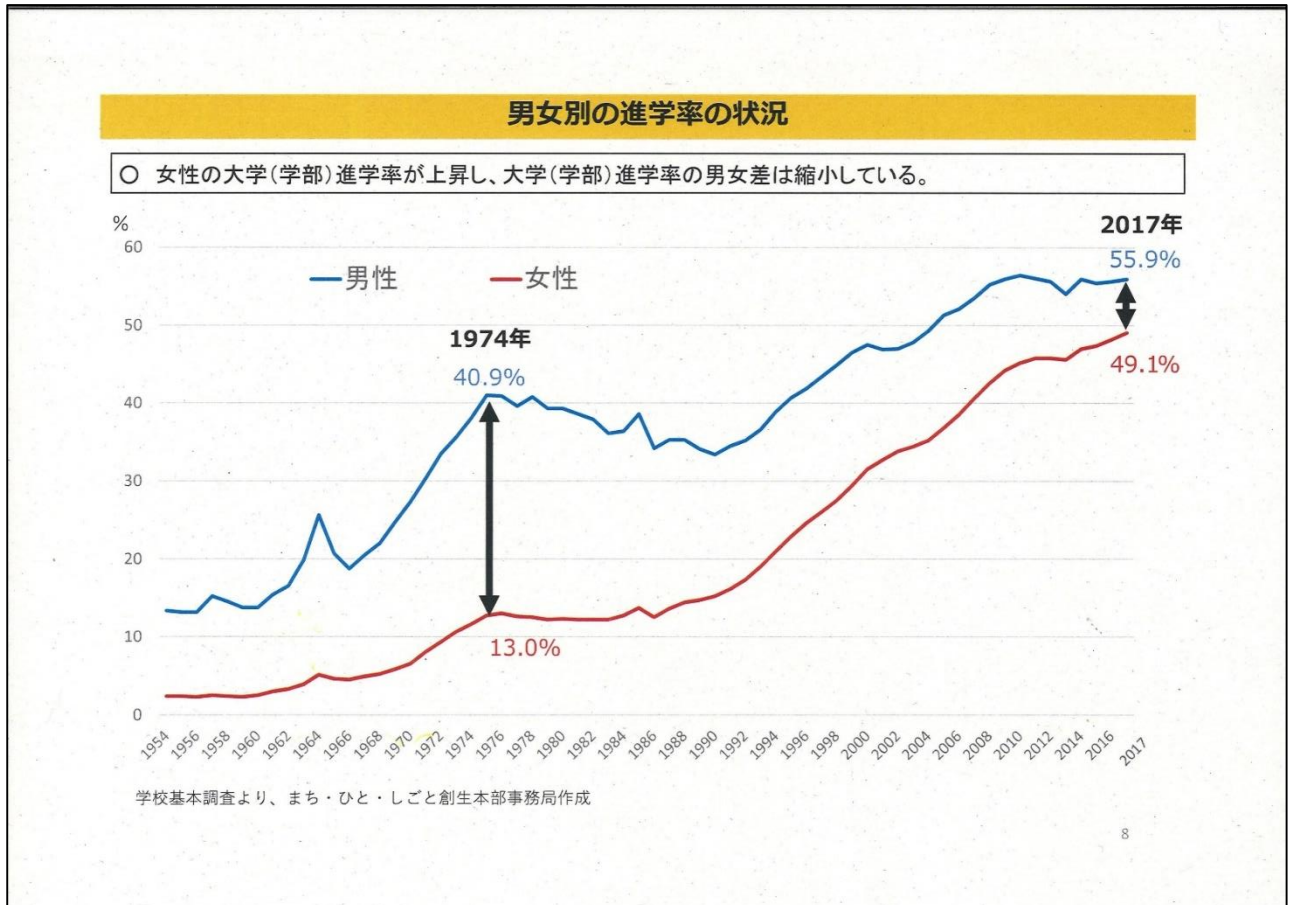
・女性よりも男性の未婚率が高い

婚姻数

・2016年までは160～200組の間で推移していたが、2017年から150組台に落ち込んでいる。

**男女ともに未婚率が上昇し、
婚姻数も徐々に減少している**

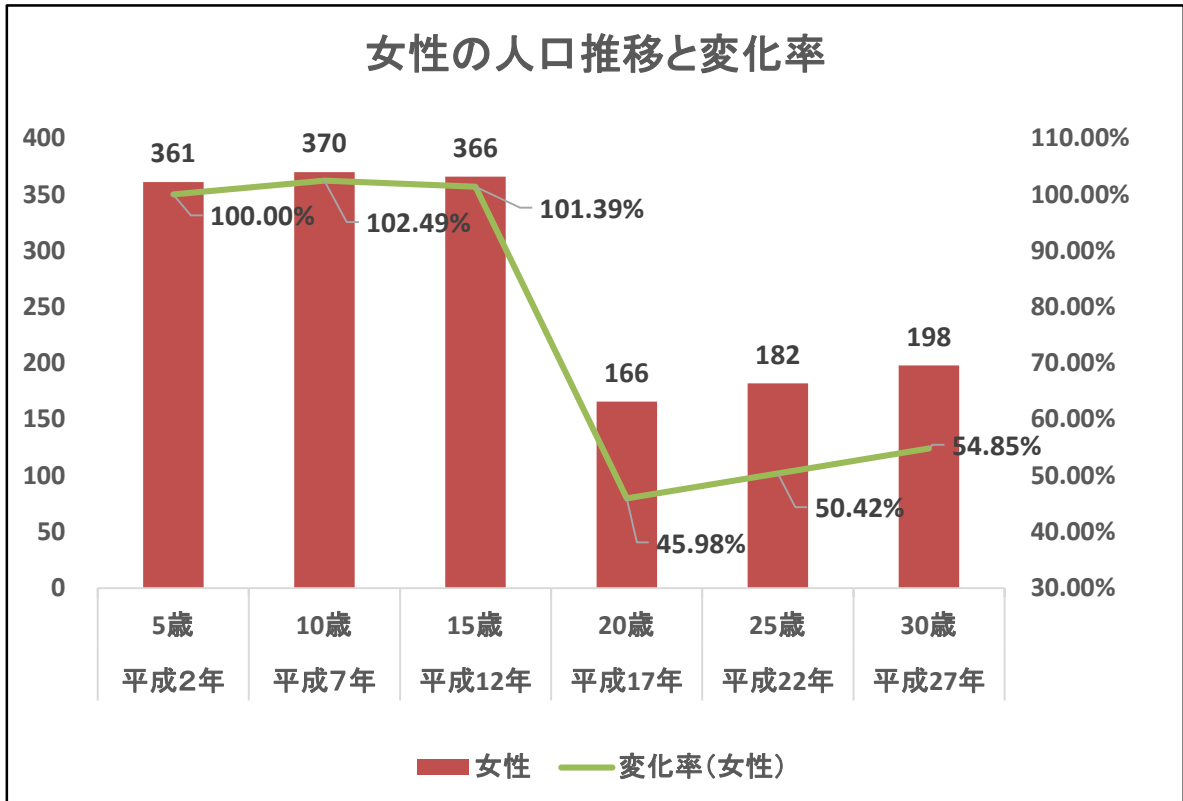
男女別の進学率



(資料)第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に関する有識者会議(第4回)の資料

- ・女性の進学率の上昇により、女性の市外・県外流出が増えている。
- ・進学した女性は、大学からの就職情報等を参考に就職活動を行うケースが多く、進学しても地元に戻ってこない人が増えている。

能代市の女性の人口推移



(資料)国勢調査

平成2年時に5歳だった女性(361人)の約7割が能代に残ったと仮定した場合、平成27年時の女性人口から算出される出生数の比較

平成27年の「未婚率(女性) 54.88%」と「合計特殊出生率 1.31」を固定して出生数を算出

○平成27年
 未婚者数 $198 \times 54.88\% = 109$ 人
 婚姻者数 $198 - 109 = 89$ 人
 予想出生数 $89 \times 1.31 = 117$ 人

○平成2年時に5歳の女性約7割が残った場合
 $361 \times 70\% = 253$ 人
 未婚者数 $253 \times 54.88\% = 139$ 人
 結婚者数 $253 - 139 = 114$ 人
 予想出生数 $114 \times 1.31 = 149$ 人

平成2年時に5歳だった女性のうち約7割が能代市に残ったと仮定した場合、出生数は今よりも出生数が32人増えることが予想される。

女性の転出超過が続くと、出生数の減少に歯止めがかからない